

フードバンクふなばしの活動

2024年2月28日

特定非営利活動法人フードバンクふなばし

理事長 笹田 明子

自己紹介

- ・ 1994年～ 船橋市で子育て。一男一女の母。
- ・ 2009年～ 船橋市非常勤職員として窓口勤務 2018年退職
- ・ 2012年～ 船橋市にて民生委員・児童委員（主任児童委員）
- ・ 2017年～ 子ども食堂「みんなの家こっこ」代表
- ・ 2018年～ フードバンクふなばし（現NPO法人フードバンクふなばし）代表
- ・ 2022年～ 社会福祉士

フードバンク 活動全体像

活動の背景にある問題

食品ロス問題

貧困問題

フードバンク活動プロセス

食品寄贈元
食品製造業者
食品卸売業者
小売・飲食店
農家
一般家庭
:

印字ミス、包装破損、販売期限切れ等

品質に問題のない食品の寄贈



地域住民との連携

フードバンク団体

福祉施設や生活困窮世帯へ食品無償提供



行政との連携

食品寄贈先
児童養護施設
高齢者施設
障がい者施設
炊き出し
貧困世帯
:

子供の成長への支援

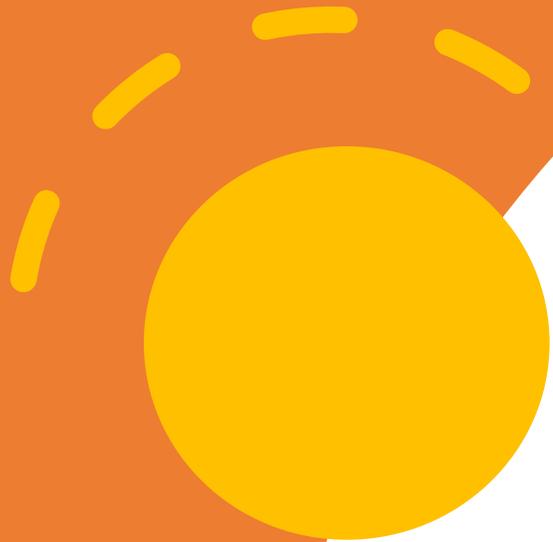
フードバンク活動の効果

- ・ 社会貢献によるモチベーション向上
- ・ 廃棄コスト削減
- ・ CSR活動

- ・ 健康的な食事の確保
- ・ 食費以外の生活費の捻出
- ・ 社会からの孤立回避

街の フードバン クとしての 歩み

- 2018年5月 任意団体設立。船橋市児童家庭課(現こども家庭支援課)、同家庭児童相談室、同保健と福祉の総合相談窓口「さーくる」との連携が始まる。
- 2019年2月 船橋市スクールソーシャルワーカーとの連携開始。
- 2019年3月 船橋市保健センターの保健師との連携開始。
- 2020年4月 新型コロナウイルス感染拡大により個人家庭への支援件数が急増する。パントリーピックアップ(対面による食品支援会)の実施開始。
- 2020年10月 船橋市資源循環課によるフードドライブ開始。同危機管理課との連携開始。
- 2020年12月 NPO法人フードバンクふなばし設立。
- 2022年12月 船橋市と連携協定を締結
- 2023年1月 ふらっと船橋(基幹相談支援センター)との連携開始



食品を集める活動

どの様に食品が集まってくるか？

①個人からの持ち込み・郵送



②食品寄付ボックス

船橋市および近隣市の9か所に設置
(来年度設置箇所拡大予定)



どの様に食品が集まってくるか？

③企業、生協、団体

昭和産業(株)、県内生活協同組合、京葉食品コンビナート協議会などから余剰食品や備蓄食品など



昭和産業から提供を受けた食品

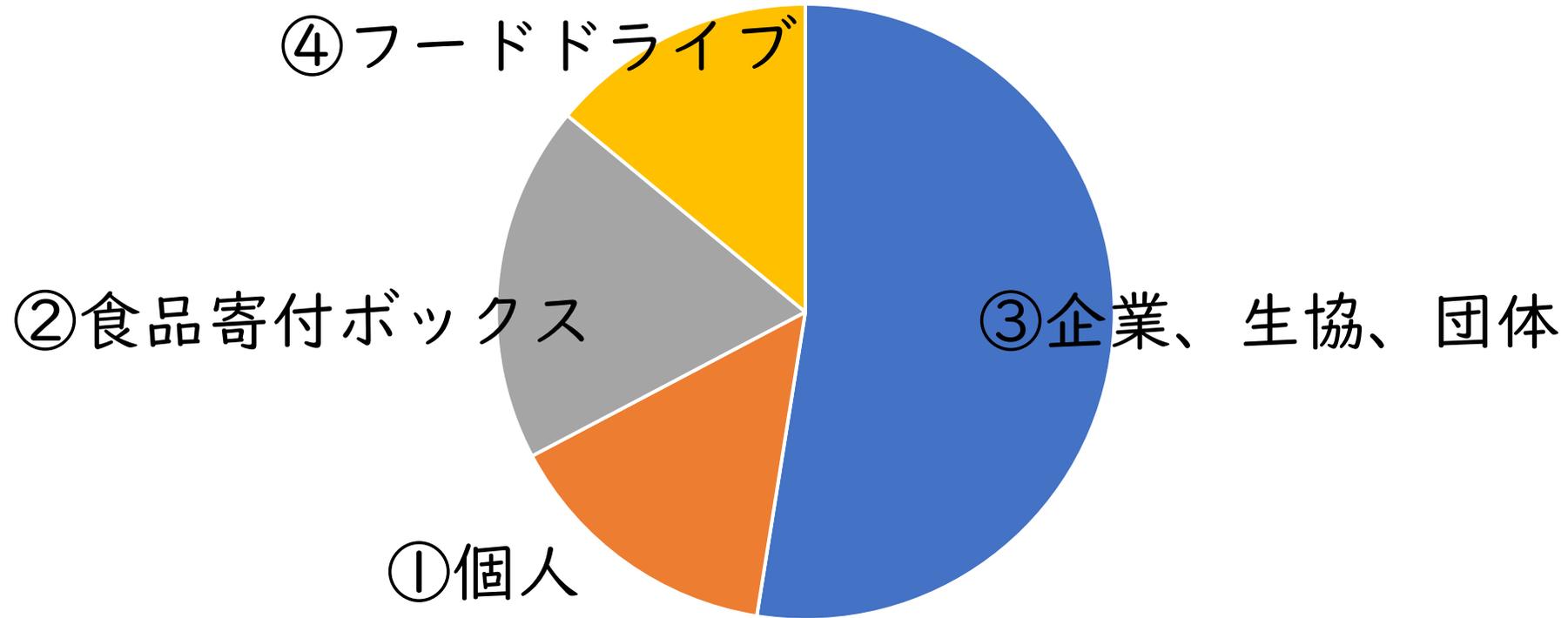
④フードドライブ

船橋市、企業、千葉ジェッツふなばし、JR西船橋駅、船橋市内自治会や中学校など



西船橋駅のコンコースにてフードドライブを実施

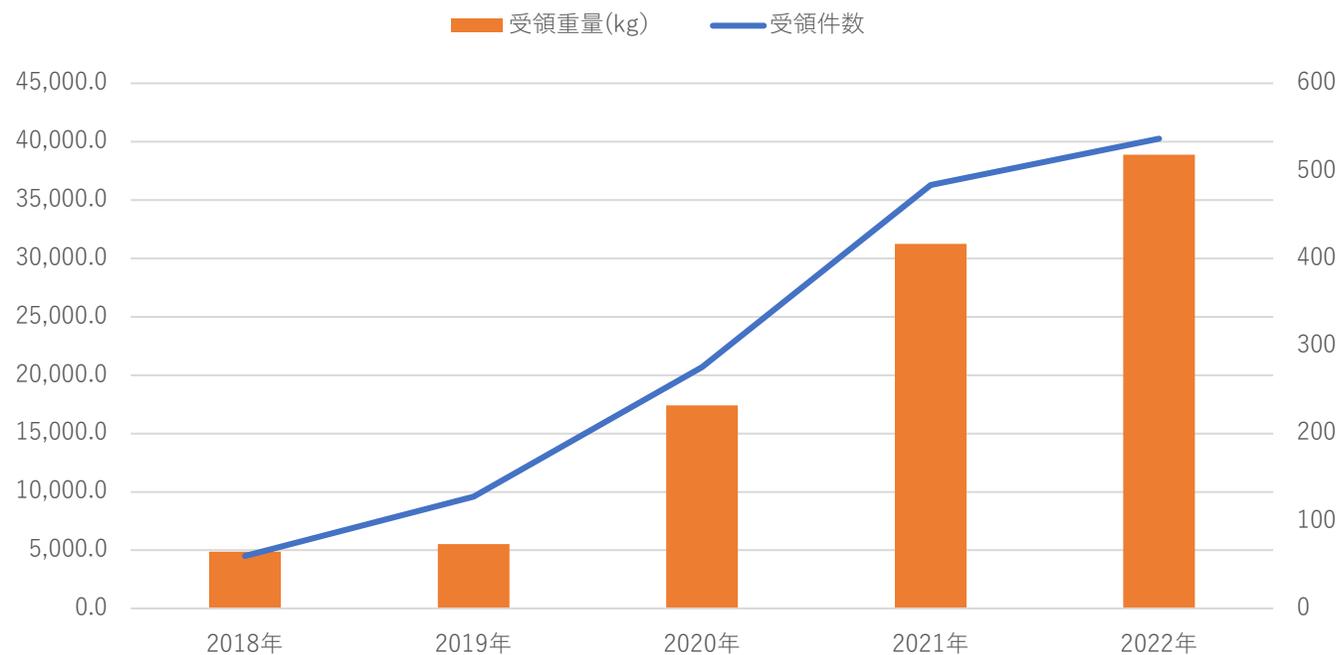
食品提供はどこから



2023. 4～12 食品提供重量実績にもとづいて作成

食品受領実績

年度	2018	2019	2020	2021	2022
団体数(件)	60	128	276	487	537
重量(kg)	4,864	5,540	17,405	31,251	38,903



食品の集まりの現状は

令和5年4月～12月で24,659キロ。前年度と比較すると81.8%
食品企業や全国フードバンク推進協議会からの寄付は減少傾向



全国的に、フードバンクの食品在庫が厳しい状況

一方で…

社会貢献の一環としての社内フードドライブの件数が増加している

集まってきた食品の流れ

①受け取りおよび回収

②目視による食品チェック

賞味期限、袋の破損、汚れのなどの確認

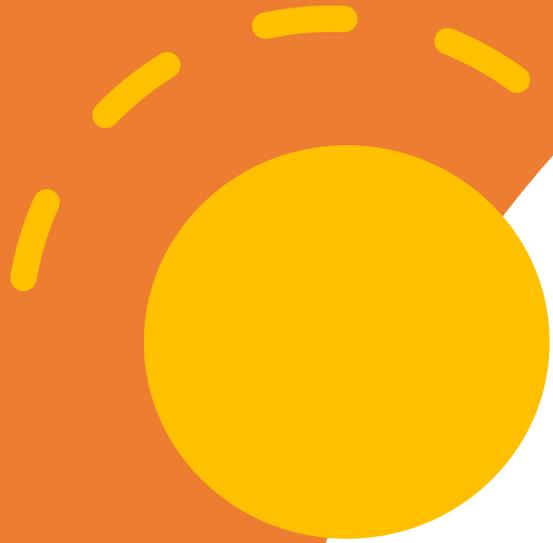
③保管

④支援に活用

生活困窮下にある子育て家庭などへ配送

パントリーピックアップにて手渡し

子ども食堂や児童養護施設などへの提供



食品を届ける活動

配送による食の支援活動

■ 情報提供連携

船橋市こども家庭支援課ひとり親支援員
船橋市家庭児童相談室
船橋市保健と福祉の総合相談窓口「さーくる」
船橋市保健所、保健師
船橋市スクールソーシャルワーカー
船橋市生活支援課
基幹相談支援センター「ふらっと船橋」

■ 実施回数

ひと月1回 3か月間（必要に応じて継続）

■ 特徴

家庭の状況、家族構成（子どもの年齢や人数）に応じて、その家庭に合った食品を箱詰めして配送している。重量は15～20キロ。最短で翌日の午前中に届くことで早く利用者の不安を和らげることが出来る。手書きの手紙を添えて温かさと一緒に届けている。

☆はじめて段ボールを開けた時は品数の多さにびっくりしました。本当に助かりました。子ども達も普段食べられないお菓子をもらえて喜んでいきます。ありがとうございます。

☆ひとりで悩んでいたのですごく助かりました。手紙が一番うれしかったです。食べ物もおいしく全ていただきたいと思います。しばらく出産で仕事ができないので本当に助かりました。妊婦と知っていただいていたの中身も嬉しかったです。

☆送っていただいた箱を開けた瞬間、色々な食品が入っていて、沢山の方々の真心を感じました。一日も早く生活を立て直し、助ける側に回りたいと思いました。玄米やパスタ助かりました。

☆初めて、さーくるの電話相談で支援していただきました。箱が到着して、お手紙をみたら涙が止まらなかったです。夏休みに息子と大切にに使わせていただきます。本当にありがとうございました。

☆ガス、電気、水道の値上げで、娘に美味しいご飯を食べさせていませんでした。今回峯村さん(SSW)からフードバンクを教えてくださいいただき大変助かりました、本当にありがとうございました。

☆優しさがいっぱい詰まった、沢山の食品をありがとうございました。偏りなく様々な種類の食品が入っていて、本当に有難いです。お互い様という言葉に救われます。

☆いつも温かいお手紙を一緒に入れていただき、ありがとうございます。必ず読ませていただいています。子どもも食べられるような食品がたくさん入っていてとても助かっています。いつか恩返し出来るように頑張ります。

☆大変な時でお手紙とても嬉しいです。中学生の長男が喜ぶ食品が入っていたり、6カ月の長女のミルクや離乳食がとても助かっています。イベントに合わせた食品もありがとうございます。子どもが小さいので重たいお米が家に届きありがたいです。子ども達と美味しくいただきます。

☆3回にわたり食品を届けていただき大変助かりました。急に我が家も大変な身になり、たくさんの色々な支援に救っていただいていますがこの身にならなければいけないこともありました。ありがたいことばかりだと。私も自分が落ち着いたら何かしらの形でお手伝いが出来たらなと日々頑張っています。ありがとうございます。たくさんの感謝を込めて。

パントリーピックアップ

(ひとり親家庭を対象とした食品支援会)

■ 会 場

- ①金杉事務所
- ②船橋市福祉センター内 母子父子センター

■ 実施回数

ひと月2回

■ 参加定員(予約制)

- ①40家庭
- ②40家庭

■ 特徴

配送では届けられない野菜や卵等の食品を渡すことができる。会場に船橋市こども家庭支援課の相談員が配置される月は支援員に相談が可能。支援する人、支援される人という垣根のないコミュニケーションをとることを大切にしている。



事務所のレイアウトを変更して会場に



母子・父子センターではアットホームな雰囲気で



支援実績

年度	2018	2019	2020	2021	2022
個人家庭配送（件）	108	265	509	779	721
パントリー手渡し(件)	–	–	71	379	714
団体支援(件)	41	74	170	272	298
支援件数総合計（件）	108	265	750	1,430	1,733
重量(kg)	2,760	5,130	16,857	29,453	36,847

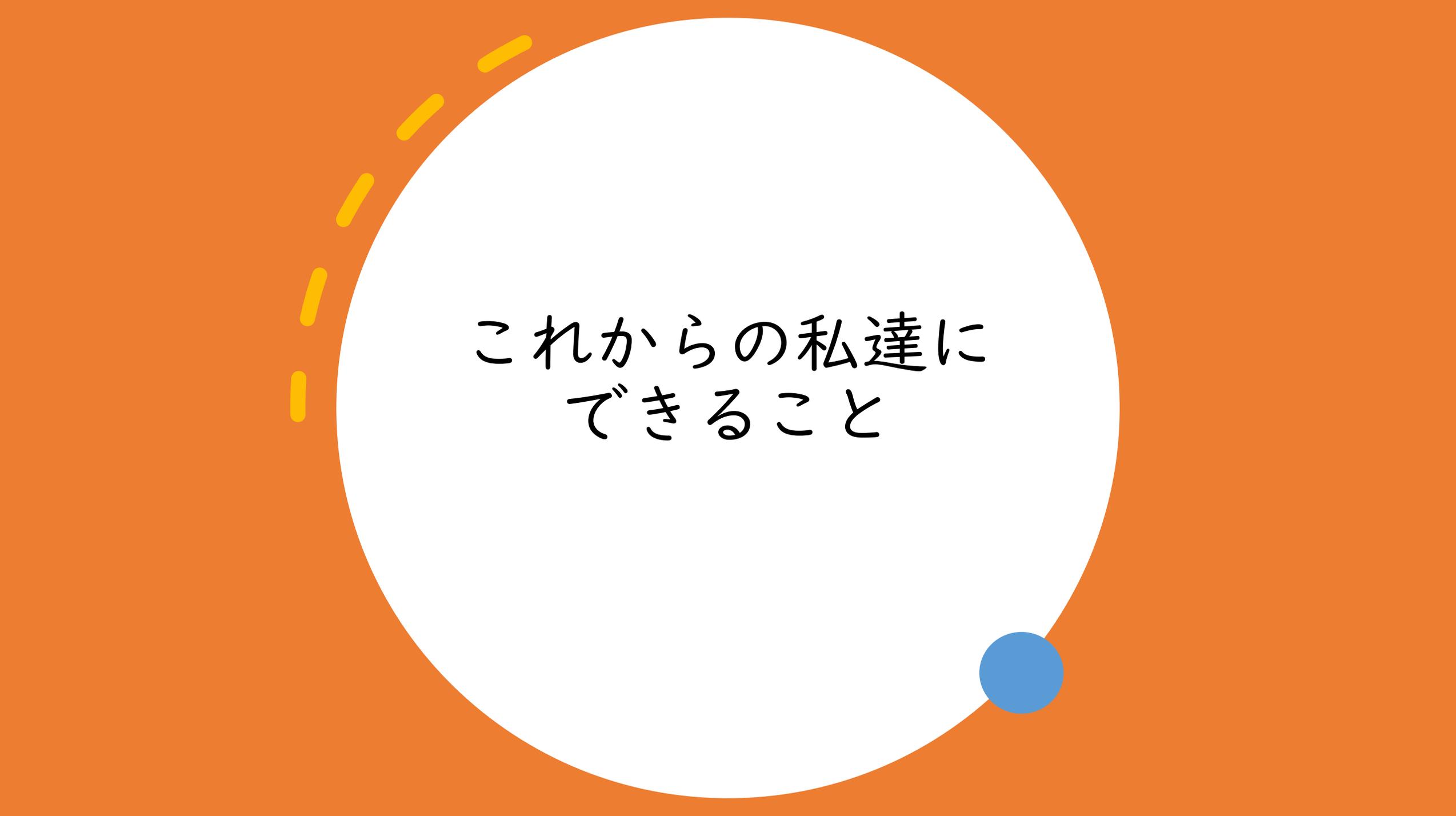


利用者さんの声

- ・野菜や卵を貰えて助かる。
- ・お菓子を選べて嬉しい。会場への行き帰りの時に子どもと「今日はどんなお菓子があるかな」と会話するのが楽しい。
- ・食品を自分で選べるところがよい。
- ・お米を貰えるので、自分で買わなくて済むから助かる。

スタッフの声

- ・お菓子を選ぶ時に、子どもが自分の好きなお菓子でなく、家族皆で食べられるお菓子を選ぶ様子を見て、胸が熱くなった。
- ・選ぶ食品で出身地がわかり、利用者とスタッフの会話が弾んだ。
- ・野菜を渡すときに、料理方法や美味しい食べ方をお伝えしている。



これからの私達に
できること

千葉県フードバンク連絡会発足

2023年8月12日

- ・フードバンクちば（千葉市）
- ・ふなばし（船橋市）
- ・とうかつ草の根フードバンク
（松戸市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、野田市）
- ・いちかわフードバンクbyフリースタイル市川（市川市）
- ・まつどフードバンク（松戸市）
- ・フードバンクISS（印西市、白井市、栄市）
- ・フードバンクさんぶ（山武市）
- ・かずさフードバンクてとて（袖ヶ浦市）

【目的】

千葉県におけるフードバンク活動を推進し、市民・企業・行政・社会福祉協議会・生活協同組合・福祉施設等と協働し、食品ロスを削減し貧困をなくす支援を行うとともに、持続可能な共生社会の発展に寄与する

【活動】

- ① 県内のフードバンク団体の交流・情報交換
- ② 市民への啓発活動
- ③ 県および市町村等との意見交換の実施、行政への政策提言
- ④ 県内のフードバンク活動に必要な食品の収集・分配

次世代を
担う子ども
達へ伝えて
いこう

10月の食品ロス削減月間に、船橋市内
の全小学校・中学校

の児童および生徒、教職員において、
リーフレットを配布。

小学校・中学校にて出張授業を実施。

夏休みを利用してフードバンクの事務
所を訪れる子どもに

仕分けや箱詰め体験を実施。

食品ロスって知ってる？

スーパーで売れ残ったもの、おうちやファミリーレストランで食べ残したものが、日本では年間523万トン（令和3年推計値）もすてられています。これは日本人全員が毎日お茶わん一杯分のごはんをすてているのと同じことです。この「もったいない」を少しでもへらすためにわたしたちにできることがあります。たとえば……

- ◎残さずに食べましょう。
 - ◎必要な分だけ買いましょう。
 - ◎買ったものは使いきりましょう。
 - ◎「てまえどり」をしましょう。
- お店で買い物をするときは賞味期限の近い手前から商品を取りましょう。



そしてもうひとつ……

フードバンクって知ってる？

自分では食べられない……すてるのはもったいないけれど、どうしたらよいかわからない。こんな「まいごの食べ物」を集めて必要な人にとどけているのが、フードバンクです。おうちに「まいごの食べ物」はありませんか？その食べ物がだれかの役にたつて「もったいない」がへらせるかもしれません。



NPO法人
フードバンクかなばし
ホームページ

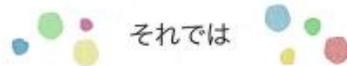
わたしたちのすむ船橋には「フードバンクかなばし」があります。くわしく知りたい人はホームページを見てね！



NPO 法人フードバンクかなばしは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



後援：船橋市 / 船橋市教育委員会



それでは

どんな食べ物をあつめているの？

●お米(前年度産まで) ●うどん・そば・そうめん・パスタ・マカロニなど ●缶づめ・びんづめ・のり・つくだ煮・ふりかけなど ●インスタント食品・レトルト食品 ●マヨネーズ・ケチャップなどの調味料、食用油 ●お菓子など ●粉ミルクなど、赤ちゃんの食べ物

※賞味期限が2ヶ月以上あるとわかるもの
※常温保存(冷蔵庫にいれないでおけること)ができて
未開封(あけていない)のもの

■お酒・お水はあつめていません■

どこであつめているの？

■お店においてある「きやろくんBOX」にいれてください■

- コープみらい(薬台店・鎌ヶ谷店・八千代店)
- せんだば船橋店 ●ファミリーマート飯山満二丁目店
- マルエツ(船橋三山店・金杉店・下総中山店)
- D's Fact

■郵送でもうけつけています■

きやろくんBOX



月～金 10:00～17:00 (発送は火・木のみ)

〒273-0853 船橋市金杉5-1-12

TEL/FAX 047-494-8280

ホームページ

⇒ [Http://www.fb-funabashi.com/](http://www.fb-funabashi.com/)

メールアドレス

⇒ fbf.carro@gmail.com



NPO法人
フードバンクふなばし
ホームページ

